

加藤 克之 議員

無会派



問 大規模災害発生時の対策は

答 災害対応を総括的に支援

問 能登半島地震に伴い、職員の派遣は。また、業務内容は。

答 (総務部長) 石川県志賀町に派遣し、罹災証明書の交付、被害状況の認定調査など行っている。

問 本市では、被災状況によって仮設住宅を建てる候補地を考えているか。

答 (建設部長) 市内の公園等を候補地として台帳を整備し、被災状況に応じて選定し建設する。

問 災害時のトイレ対策は。

答 (総務部長) 約5万7千回分の簡易トイレを各避難所に分配。1次開設避難所に「オストメイト専用トイレ」を本年度に配備予定。

問 断水時の飲料水対策は。

答 「飲料水兼用耐震性貯水槽」を市内6か所に配備し、6基で24万ℓを確保している。海部南部水道企業団は、市内10か所で「応急給水支援設備」を設置する。

問 災害対策本部の機能は。

答 総務省からは災害マネジメント総括支援員（通称ギヤドム）が派遣される。**問** 市長の見解を。**答** (市長) 防災関係機関との連絡調整が重要。連携強化に努める。



▲災害用簡易トイレ



▲応急給水支援設備

問 十四山中学校編入とその後は

答 地域の意見を聞いていく

問 十四山中学校と弥富中学校の校則を、どのように見直す予定か。

答 (教育部長) 市内全中学校の生徒会役員が参加した「学校を創ろうプロジェクト」での意見を反映する。

問 本年度に十四山中学校のグラウンドで盆踊り大会を開催しては。

答 十四山地区コミュニティ推進協議会に伝える。**問** 十四山中学校跡地の利活用をどのように考えているか。

答 地域の意見を聞き、庁内横断的な場で協議・検討を進める。

問 地域の声を聞くタイムスケジュールは。

答 令和6年度に「弥富市中学校再編委員会」の進捗報告を行う。地域の意見交換会を開き、とりまとめを議会へ報告する。

問 教育長の見解を。

答 (教育部長) 子どもたちは未来を見据えていると確信した。**問** 市長の見解は。**答** (市長) 幅広く検討し、地域の意見を集約する。



▲3中学校の生徒手帳